

＼「だまされリスク」チェック／

日常には様々なリスクが潜んでいます。

あなたの身近に **確実にあるリスク** をチェックしておきましょう。



気づいて
いますか？

あてはまる項目に  を入れてみましょう。

1

自分の個人情報は悪質業者に知られていないと思う



2

スマホなど内容をすべて理解することなく契約したことがある



3

SNSで知らない人から友達リクエストやDMが来たことがある



4

友人から仕事やアルバイトを紹介されたことがある



5

高価なものをひとりで決めて契約・購入したことがある



6

他者の外見から信頼できるかどうか判断できると思う



7

自分を含め多くの人は詐欺を見破れると思う



8

日常的にあいさつ以上の会話をする友人がいない



編集・発行



独立行政法人
国民生活センター

チェックを入れた項目を確認してみましょう！

- 1** SNS の投稿から、あなたの年代、性別、住んでいる地域、趣味など、簡単に推測できます。
- 2** スマホやクレジットカードの契約約款をすべて読んで理解している人はいますか？おそらく多くの人は理解していないと思います。契約することで誰でもトラブルに陥るリスクがあります。
- 3** 詐欺の入り口です。悪質業者からすれば、SNS は素性を隠して手軽に近づくことができる便利な手段です。誰でも標的にされます。
- 4** 職場や仕事内容は必ず自分で確認しましょう。友人がよい情報だけを切り取って伝えている可能性がありますし、そもそもすべての内容が理解できていないかもしれません。
- 5** 買い物をするとき、すべての情報を検討して購入する人は多くありません。多くの場合、自分にとって都合のよい情報だけに注目します。第三者に相談することで、自分では気づいていないデメリットに気づくことができます。
- 6** 他者の外見は、その人を知るうえで、手がかりになるとは限りません。
- 7** 実際、詐欺を見破れる人は多くありません。だまされていることに気づかないケースもあります。
- 8** 第三者の客観的な意見は非常に有効です。気軽に家族や友人、相談窓口に相談しましょう※。また、あなたも友人などの相談相手になりましょう。

「だまされリスク」を意識して、安全に楽しく生活しましょう。



※困ったときは、

消費者ホットライン

188 にご相談を！

最寄りの相談窓口に

電話がつながります

お住まいの自治体の相談窓口

編集・発行

独立行政法人国民生活センター広報部（法人番号 4021005002918）

〒108-8602 東京都港区高輪 3-13-22

執筆・監修

デザイン

中央大学文学部教授 有賀敦紀

株式会社アーメージングデザイン